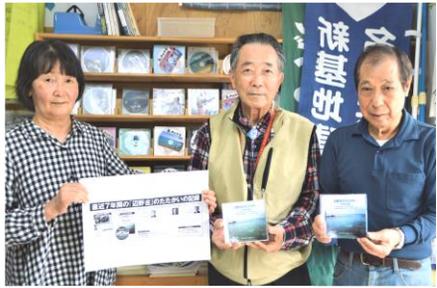
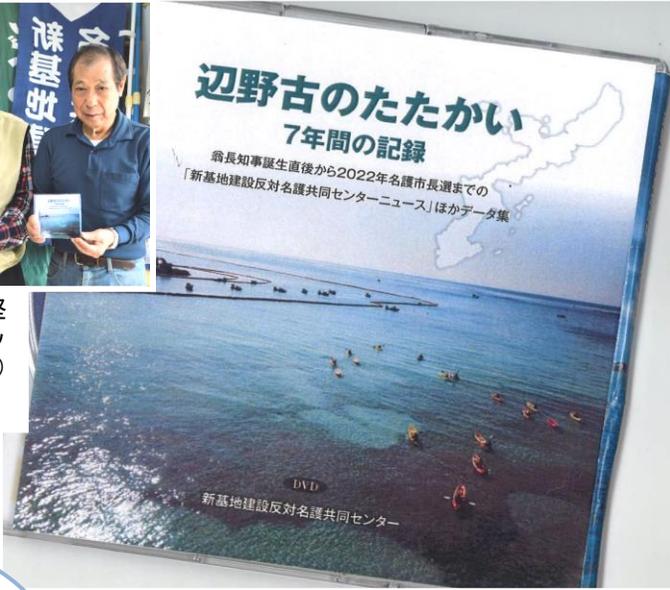


新基地建設反対名護共同センターニュース

辺野古のたたかい7年間の記録がDVDに



DVD を手にする具志堅代表（中央）とスタッフの早坂義郎さん（右）と古堅りえ子さん



※頒価2000円（送料込み）。お申し込みは当ニュース最上欄まで

名護共同センターの具志堅代表は「この間のたたかいは全国に発信してきた共同センターの役割は大きかったと思います。この貴重な記録を県内外の多くの人々と共有することは、当面の闘いへのエネルギーになるものと確信しています。検索機能もあり便利です」と話しています。

当名護共同センターニュースの創刊号から382号までのデータを1枚のDVDに収録し、4月20日以降に販売することになりました。米軍キャンプ・シュワブゲート前の座り込み、抗議船とカヌーチームの海上行動、安和・塩川港での抗議行動、各地島ぐるみのスタンディングなど時々のたたかいを報道した記録集です。他に付録として、2014年の翁長雄志知事を誕生させた知事選を名護市の県議補選と共に報じた「やんばる統一連ニュース」、2018年に玉城デニー知事を誕生させた「知事選・地方選必勝ニュース」（共産党沖縄県委員会発行）、2019年の「県民投票FAXニュース」（同）のデータも付いています。

当ニュース創刊号以降のデータを1枚に収録



この記録集は、辺野古ゲート前での違法な工事強行を許すまじと座り込んだ沖縄県民の決意や、本土から応援に駆けつけた人々との熱い連帯を丹念な取材にもとづいてリアルに伝えている。次の闘いへの糧となるものです。
衆院議員 赤嶺政賢

テント村で辺野古塾 屋富祖昌子氏が講演

ヘリ基地反対協は3月31日、キャンプ・シュワブのテント村で第7回辺野古塾を開催し、70人が聴講しました（右写真）。

講師は屋富祖昌子元琉大准教授です。屋富祖さんは「巨大な二つの野望国家と沖縄」と題し、「プーチンの野望はかつてのロシア帝国を再現し、その帝王として君臨することだ」と指摘。ロシアと中国2つの野望国家の覇権主義的論理を批判しました。ある参加者は「ロシアのウクライナ侵略に沖縄戦と重ねて心を痛めている。一日も早く戦争を終結させてほしい。新基地建設を許せば、沖縄は明日のウクライナになる」と話しました。



不当起訴された宮城秋乃さん支援の会 発足

やんばるシネマ4月上映会

サンマデモクラシー SANMA DEMOCRACY

99分 監督：山里孫存

ナビゲーター：うちな～嘶家 志いさー
ナレーション：川平慈英

4月16日（土）2回上映、トーク

① 14:00 開場 14:20～16:20

② 16:40 開場 17:00～19:00

会場：名護市中央図書館 AV ルーム
入場料：大人 800円 大学生 500円、
高校生以下無料

後援：名護市教育委員会/名護市

主催：やんばるシネマ

連絡先：豊島（090-9081-1597）



集会の様子（上）と報告する宮城秋乃さん（下）「しんぶん赤旗」提供



米軍北部訓練場跡地で発見した廃棄物を、ゲート前の県道に置くなどして、威力妨害罪などで不当に在宅起訴されたチヨウ類研究者の宮城秋乃さんを支援しようとして、「宮城秋乃さんの裁判を支える会」の発足集会が2日、那覇市内で開かれ100人余が参加しました。宮城さんは、北部訓練場の返還地で放置された銃弾などの廃棄物をたびたび発見し、県警に回収を求めたものの拒否されたことから、米軍に返還するためやむなくゲート前に廃棄物をおいていましたが昨年12月に威力業務妨害罪と道路交通法違反の罪で起訴されました。金高望弁護士は「今回の起訴は権限乱用問題や威力業務妨害の該当性」などの諸問題を指摘しました。宮城さんは「北部訓練場跡地には約3000発の不発弾が残っている」と告発しました。